

# 逃亡・居直り・時間かせぎによる 圧殺を許さぬ戦線を構築し、 団交を圧倒的に勝ち取れ!

1969・11・29

商又ト実準備会

才一回(11・26)団交は2000名の学友により勝ち取られた。しかし、徹底的な暴動・追求にもあつた。わうず当局は居直り時間引き延ばしを堂々と言ってきた。妥協線まで引きさがる所に勝利はなく、戦線強化(量的、質的)により追求を強化し、論理も恥も捨てた居直りには実力(スト⇒連日団交)をもって斗っていく前このお勝利はありうる事を再確認せねばならない。より多くの団交参加を! そして、参加組織は勇を兼ね「スト⇒連日団交」の追求を! 當局はすでに500の若手教官へ圧力を加えるようとしている。団交を持つといつたス日は授業を行うと言い張り、文系・教養を授業日常化により現制度維持のヤッキである。戦業と同様に団交を『=改革した人』は授業サボリ・ジュヒみん可一と言ふ当局は自ら改革する所か改革を圧殺しようとしているではないか! 「形式が、手続きが…」それが、それのみが彼らの答弁だった。我々は知っている、その形式・手続自体の改革を我々は求めている事を! そしてその形式は正に彼ら=当局の勇にのみあるのだという事を! 自認するが如く彼らは管理者であるのだから。しかも、渡瀬は言った「権力より暴力はより悪い」と。最大の、生活そのものを規制する団交暴力=権力より悪い(?)いかなる暴力がありうるのか? 彼の言動は「違交法違反」「公務執行妨害」よ、という治安の名の下に我々を圧殺しようとする団交暴力の代役を自ら務めるというものではないのか? 再度敗北を繰返<sup>せ</sup>ぬ戦線を強化せねばならない。勝利まで叛乱の処は尽きないのだから。(5)

我が商学部においてすでに**CI(A,B,C)** 全ウ  
ラス、**CIB, CID**の学友が圧倒的に『**団交**  
参加』『**授業ボイコット**(12/29)』のウラ又決議で起  
っている。CIIA, CIIIC, 高シニア、そして全  
学友は即時決起せよ! **12・2団交に起す!**